

#### 4. 社会教育施設整備費補助交付状況

市町村名	公民館名	構造	面積	工事費	国庫補助費	県費補助額
福島市	笹谷公民館	R・C	667.25 m <sup>2</sup>	37,612千円	6,600千円	500千円
郡山市	桑野公民館	R・C	663.00	40,250	6,600	500
〃	名倉公民館	S	332.75	22,384	3,500	500
須賀川市	稲田公民館	R・C	388.00	23,000	3,500	500
鏡石町	鏡石町公民館	R・C	1,137.60	72,000	11,000	500
石川町	野木沢地区公民館	W	349.00	13,800	3,500	500
大信村	大信村公民館	R・C	1,069.52	68,500	10,500	500
湯川村	湯川村公民館	R・C	803.16	70,000	8,100	500
原町市	原町図書館	R・C	1,420.26	73,852	20,000	6,000

#### 5. 福島県海浜青年の家の建設

青少年に対し、海浜の自然環境の中で自主的な研修活動、スポーツ活動、野外活動の場を提供し、規則ある集団宿泊生活を身につけさせるとともに協同、友愛、奉仕の精神等の尊さを体験的に学習させ、豊かな心情、たくましい創造力と未来をになう健全な青少年の育成を図るための施設として海浜青年の家を下記により建設を進めることとなった。

##### (1) 事業年度

昭和48・49・50・51年度の4か年継続事業

##### (2) 事業概要

- ① 建設地 相馬市磯部字大洲
- ② 敷地面積 200,000m<sup>2</sup>（相馬市から借用）
- ③ 建物 本館 鉄筋2階建 延面積 2,685.890m<sup>2</sup>  
体育館 鉄骨造 延面積 787.307m<sup>2</sup>
- ④ 野外施設 野外炊事場、バンガロー、プール  
キャンプ場、運動場
- ⑤ 宿泊人員 200人

##### (3) 昭和48年度事業

- ア 建物設計委託事業（業者 岡建築設計事務所）
- イ 青年の家敷地造成事業  
松川浦面埋立地造成費 47,217千円  
埋立面積 15,850m<sup>2</sup>

##### (4) 昭和49年度以降の事業計画

- ア 49年度 本館（管理棟、研修棟、宿泊棟）建築
- イ 50年度 体育館建築
- ウ 51年度 野外活動施設の整備

#### 6. 公民館を除くおもな社会教育施設

##### (1) 博物館

- 県立 美術博物館
- 市立 須賀川市立博物館
- 私立 野口英世記念館
- 〃 勿来美術館

##### (2) 図書館

- 県立 福島県立図書館
- 〃 同上 分館 郡山分館
- 〃 〃 白河分館
- 〃 〃 田島分館

- 〃 〃 会津若松分館
- 〃 〃 いわき分館
- 〃 〃 相馬分館

##### 公立 郡山市立図書館

〃 須賀川市図書館

〃 白河市立図書館

〃 会津若松市立図書館

〃 喜多方市立図書館

〃 いわき市立平図書館

〃 〃 内郷図書館

〃 〃 磐城図書館

〃 〃 常磐図書館

〃 〃 勿来図書館

〃 古殿町立図書館

私立 郡山精神病院クローバー子ども図書館

##### (3) 青年の家

県立 積慶寮（類似施設）

公立 福島市青少年の家

〃 相馬市青年の家

〃 二本松市都市青年の家

##### (4) 少年の家

県立 福島県少年自然の家

公立 会津若松市少年の家

〃 いわき市立水石山少年の家

##### (5) 児童文化施設

公立 福島市児童文化センター

〃 郡山市児童文化会館

#### 7. 公民館職員研修会

##### (1) 目的

公民館の地域社会における役割を明確にし、公民館職員としての使命を自覚するとともに、公民館活動上の基礎的、基本的な知識、技能を習得する。

##### (2) 期日・会場・参加者数

① 期日 昭和48年6月12日～6月16日

② 会場 国立磐梯青年の家、積慶寮

③ 参加者 公民館職員66名

##### (3) 講師・助言者

① 講師